

ロータリー情報委員会とは(Rotary Infomation Committee)

- ◎ ロータリーに関する知識や新しい情報を提供し、ロータリアンとしての意識の高揚と向上に努める。
- ◎ 新入会員へのオリエンテーションの実施(インフォーマルミーティング)

【ロータリー知識クイズ】 ※30問 □の枠に○または×を記入してください。

1. □ ロータリーの創設は1905年で、創設者の一人ポール・ハリス氏は弁護士である。
2. □ 5大奉仕部門とは、クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕である。
3. □ ロータリーの国際大会は4年に一度、国を変えて行われる。
4. □ 日本のロータリアンの人数は世界で2番目に多い。
5. □ 米山奨学会の寄付金はすべて奨学生のため使用される。
6. □ 日本のロータリアンは「ロータリーの友」を購読する義務がある。
7. □ 日本語は国際ロータリーの公式用語ではない。
8. □ ロータリー財団の恒久基金は奉仕活動の資金として使用される。
9. □ 秋田中央ロータリークラブは1991年度に発足した。
10. □ ロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上であり理事会が承認した場合、例会への出席は免除される。
11. □ 例会の出席は年度の各半期間に少なくとも例会総数のうち30%以上出席するか、その他の行事や活動に参加しなければならない。
12. □ 秋田市内には7つのクラブがあるが、県内のクラブ総数は41クラブである。
(衛星クラブ、アクトクラブは除く)
13. □ 国際ロータリーの規定審議会は毎年開かれる。
14. □ ポリオ・プラスとは小児マヒと共に、はしか、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の五つの主要伝染病を含む。
15. □ アジアにおいて最初にRCが設立されたのは東京ロータリークラブである。
16. □ 新クラブ結成の際、創立メンバーは最低10名が必要である。
17. □ 日本のロータリーの創始者は米山梅吉氏である。
18. □ 「四つのテスト」はロータリーの中だけに使用される。
19. □ 1000ドルをロータリー財団に寄付したら、ポールハリスフェローになれる。
20. □ ロータリーアクトクラブの会員の年齢は18才から30才までである。
21. □ 地区ガバナーは国際ロータリーの役員ではない。
22. □ 出席のメイキャップは地区以外ではできない。
23. □ 会長エレクト研修セミナーを「PETS(ペッツ)」という。
24. □ 例会というのは、そのクラブの会合ではなく国際ロータリアンの一員としての「公式会合」と言われている。
25. □ 秋田県は2540地区ですが、日本での地区の数は合計で35地区ある。
26. □ 世界中どのクラブも例会時間は1時間と決まっている。(夜例会、特別例会を除く)
27. □ ロータリー史上東洋人で最初に国際ロータリーの会長に就任したのはフィリピンの人である。
28. □ 全世界のクラブ数は約3万以上である。
29. □ I・Mは地区の協議会機関で重要な課題を決議する。
30. □ 今年度の秋田中央ロータリークラブの会員増強の目標人数は純増3名である。